

平成30年度「若手研究者育成プログラム」採択研究課題について

若手研究者育成プログラムは、博士後期課程在学中の大学院学生に研究費を申請する機会を提供することにより、各学生が、研究計画調書の執筆から研究費のマネジメントまでの一連のプロセスのなかで若手研究者としての意識を醸成し、わが国および世界の将来を担う研究者へと育てていくための、キャリアアップ支援の提供を目的としたシステム情報工学研究科独自のプログラムです。

【審査結果】

申請者：15名 採択者：5名

【採択研究課題】

研究課題	所属	年次	氏名
衛星リモートセンシングデータとメッシュ気象データを用いた日本全国の森林火災ポテンシャル評価手法の開発と将来予測	社会工学専攻	1	佐久間 東陽
複素フィルタのインダクタレス化による省電力化・小型化	コンピュータサイエンス専攻	2	藤井 達哉
環境変化に頑健で運転の安全と高度化に貢献する走査制御型可視光・車々間通信の実現に関する基礎的検討	知能機能システム専攻	1	今井 義人
圧電振動子を用いる壁面埋め込み方式の振動式粘度計に関する研究	知能機能システム専攻	3	安立 隆陽
高温での金属拡散および空間電荷蓄積が無機材料の絶縁劣化に及ぼす影響解明	構造エネルギー工学専攻	1	三井 雅史

【参考：本プログラムの概要】

1 申請資格

若手研究者育成プログラムに申請することができる者は、以下の条件をすべて満たす者とする。

- (1) システム情報工学研究科の博士後期課程に在学する大学院学生
- (2) 指導教員から指導助言・研究時間・研究スペース等の支援が得られる者
- (3) 日本学術振興会の特別研究員に採用されていない者
- (4) 学内外を問わず、他の同種の研究助成金の受給を受けていない者
- (5) 過去に本プログラムの支援を受けていない者
- (6) 本プログラムの支援期間中に休学を予定していない者

2 審査方法

システム情報工学研究科に設置する審査委員会が、書面審査の結果に基づいて採択研究課題を決定する。

3 採択件数及び金額

5件程度を目安とし、20万円を限度とする。